

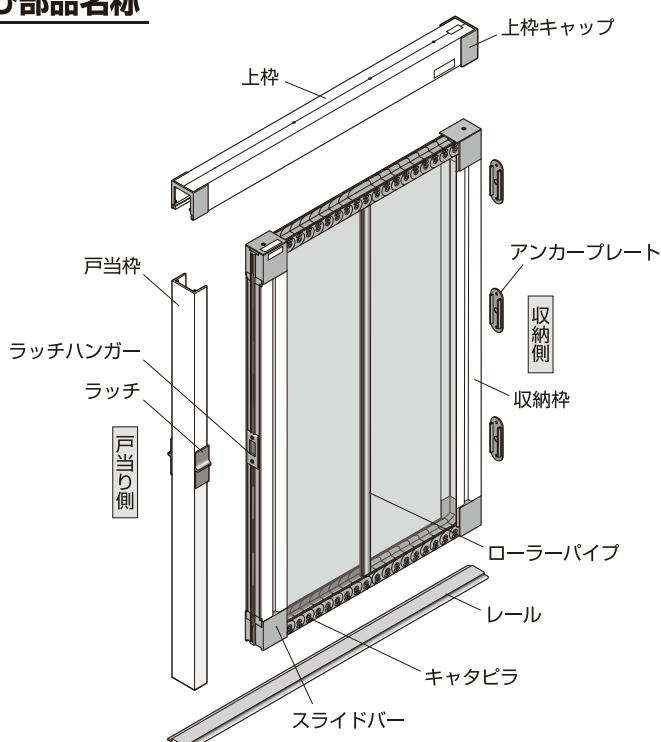


メタコローラーネット 旋風 Metaco Roller Net Senpooh

ラッチ仕様取付説明書

MTRW2J01

構造及び部品名称



- この度はメタコ製品をお求めいただきまして、誠にありがとうございました。
- この説明書では、取り付け方法に関する内容を記載しております。
- 取り付け時にはこの説明書を確認しながらお取り付けいただくようお願いいたします。
- この説明書のほかに、取扱いやお手入れ方法等を記載した取扱説明書があります。取扱説明書とともに大切に保存してください。

METACO inc. 株式会社 メタコ
〒106-0032 東京都港区六本木 7-3-8 永谷ビルプラザ六本木 203
TEL : 03-3403-9571 FAX: 03-3403-6498 <https://www.metaco.tokyo/>



©METACO Inc.

安全にお使いいただくために

この説明書はお客様に安心して製品をお使いいただき、人身への被害と財産への損害を未然に防ぐため、以下のように表示し、説明しています。

■誤った取扱いをした場合に生じる危険とその程度を次の記号で説明しています。



この表示を無視して誤った取扱いを行うと、使用者などが死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される危害の程度を示します。



この表示を無視して誤った取扱いを行うと、使用者などが傷害を負うことが想定されるか、物的損害の発生が想定される危害・損害の程度を示します。

■この説明書に使われている図記号の意味は、次の通りです。



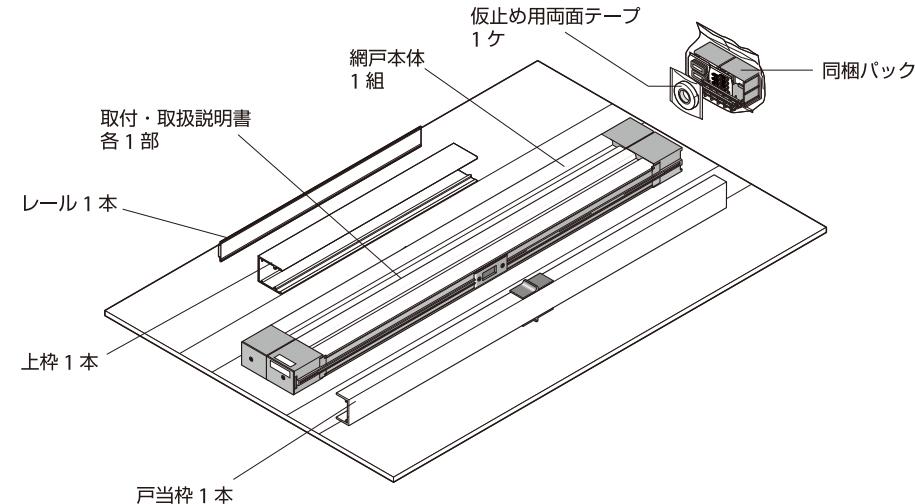
「してはいけない」を示します。



「必ずおこなっていただくこと」を示します。

梱包内容の確認

網戸の取り付けの前に同梱品の確認を行ってください。



1 取り付けの前に

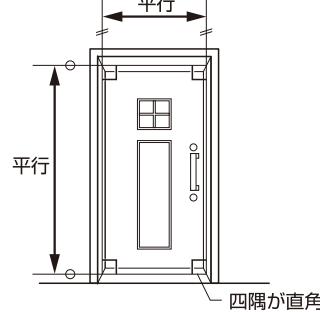
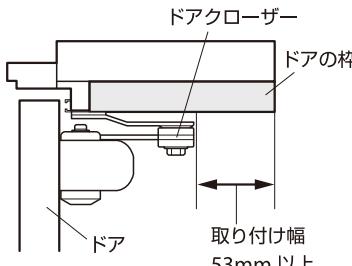
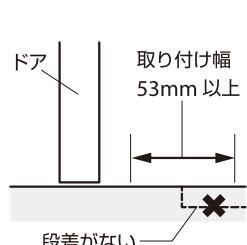
■取り付け位置の再確認

製品取り付けのため、取り付け場所の寸法を再度確認し、以下の項目を確認してください。

①取付枠及び床に段差がなく、幅53mm以上の取り付け幅がある場所。

②取り付けた製品にドア用把手、ドアクローザーが干渉しないこと。

③開口部の向かい合う辺がそれぞれ平行で四隅が直角であること。



■取り付け部の清掃

製品を正確に取り付けるために、取り付ける場所、及び床に付着している油汚れ、ほこり、水、砂、泥をよく落し、乾いた布で拭きとってください。

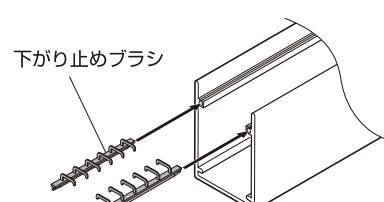


取り付け作業時には手袋をする

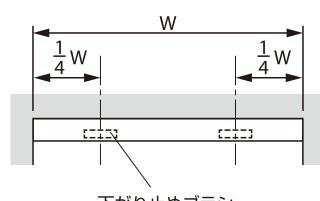
アルミ材の角などで手を切るなど、けがのおそれがあります。

2 上枠の取り付け

①上枠の両側の溝に下がり止めブラシを2個ずつ挿入します。



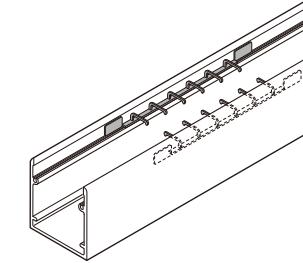
②右図を参考に下がり止めブラシの位置を調整します。



③ブラシストッパーの剥離紙をはがし、下がり止めブラシの両端に貼り付けて固定します。

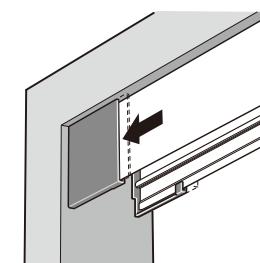
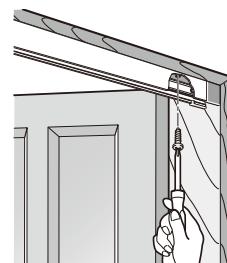
④上枠キャップを上枠の両端に取り付けます。

⑤上枠に仮止め用両面テープを貼り、上枠を取り付け位置の中央に仮止めします。



⑥上枠を上枠・アンカープレート取付用タッピンネジで固定します。このとき上枠が変形するまでタッピンネジを締めないでください。

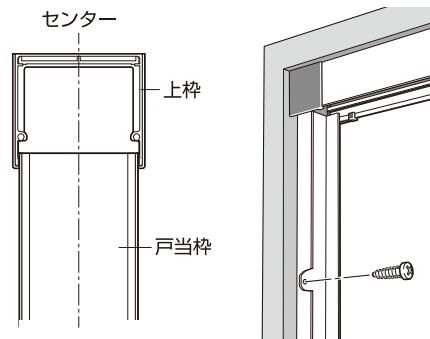
⑦両端のキャップを隙間がなくなるまで壁に押し付けます。



3 戸当枠の取り付け

①戸当り枠の下側が床面と当たるように置き、上枠と戸当枠のセンターを合せタッピンネジで固定します。

②取り付け後、まっすぐ取り付けてあることを確認してください。



POINT

戸当枠の上下はラッチの矢印の向きで確認してください。

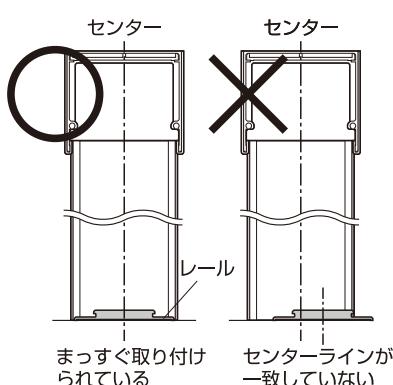
上側

下側



4 レールの取り付け

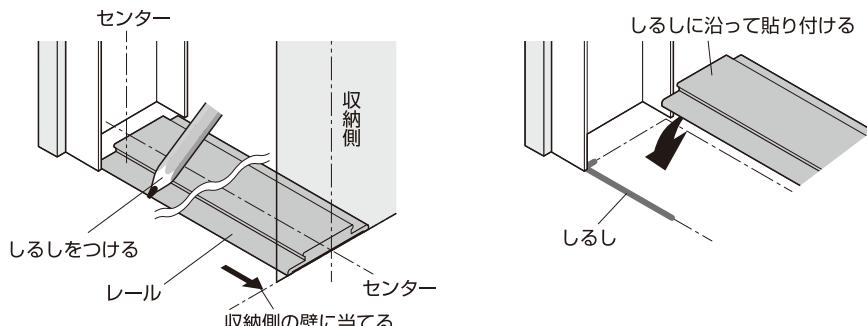
①上枠・戸当枠とレールのセンター線が一致するように取り付けます。センター線がずれると開閉に支障をきたしますのでまっすぐ取り付けてください。



②レールを取り付け位置に当て、しるしをつけます。

レールを収納側に寄せ、①のセンター線と揃うように取り付け位置に当てます。

③レールの両面テープの剥離紙を剥がし、しるしに沿って床に強く押し付けて接着させます。



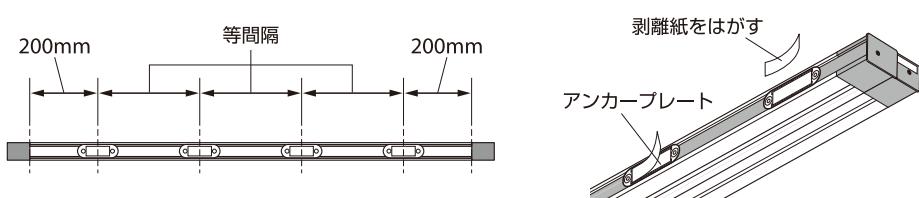
5-A アンカーブレートの取り付け

*アンカーブレートをテープで仮止めできない場合は「**5-B 仮止めできない場合**」を参照してください。

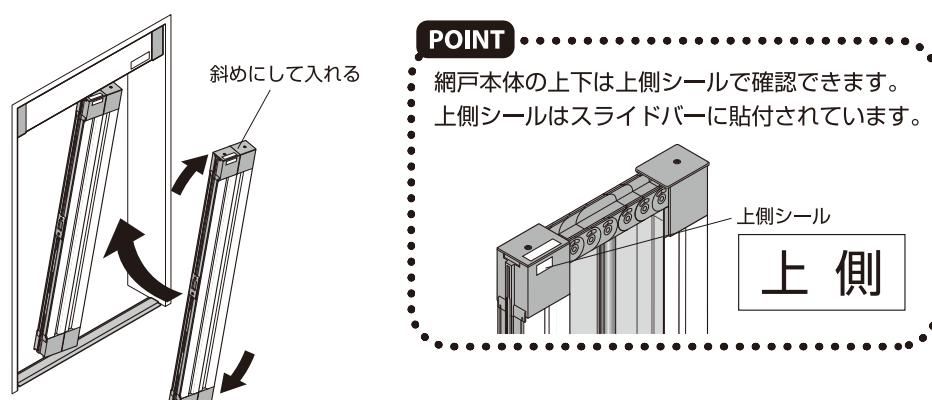
①収納枠裏側に組み付けてあるアンカーブレートの位置を確認します。

下の図のように両端はアルミ材の端から200mmの位置、残りは等間隔の位置に移動します。

②アンカーブレートの両面テープの剥離紙をはがします。

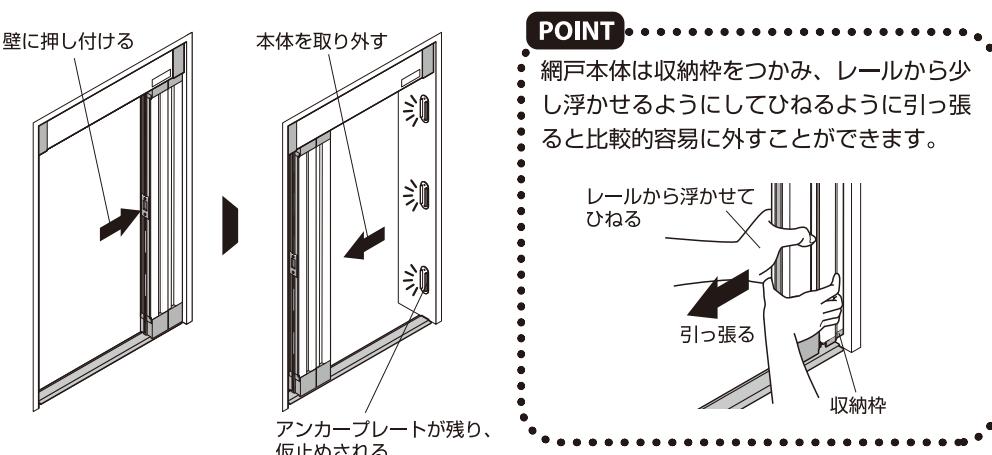


③網戸本体を斜めにして上枠とレールの間に入れます。



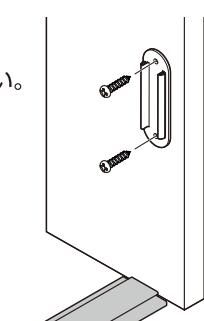
④網戸本体の下側をレールに接触させながら両面テープ接着面を取付枠側に強く押し付け接着させます。

⑤網戸本体を取り外します。取り外すとアンカーブレートが壁に残り仮止めされた状態になります。



⑥壁に残ったアンカーブレートをタッピングネジで固定します。

ネジを強く締め過ぎるとアンカーブレートが破損しますのでご注意ください。



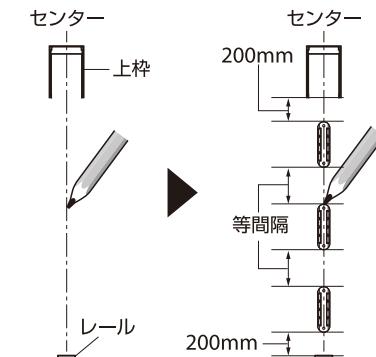
5-B アンカーブレートの取り付け（仮止めできない場合）

壁がクロス貼りなどでアンカーブレートの仮止めができない場合はこちらを参照してください。

①収納側に上枠とレールのセンターを結んだ線を引きます。

②①で引いた線上にアンカーブレートの取り付け位置の印をつけます。

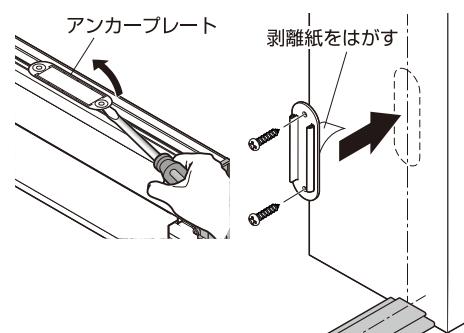
一番上と下は各々上枠とレールから200mm離れた位置に印をつけます。残りのアンカーブレートはその間の等間隔の位置に印をつけます。



③アンカーブレートを網戸本体から外します。マイナスドライバーなどで下から押し上げるようにすると簡単に外れます。

④アンカーブレートの剥離紙をはがし、印をつけた位置にアンカーブレートを仮止めします。

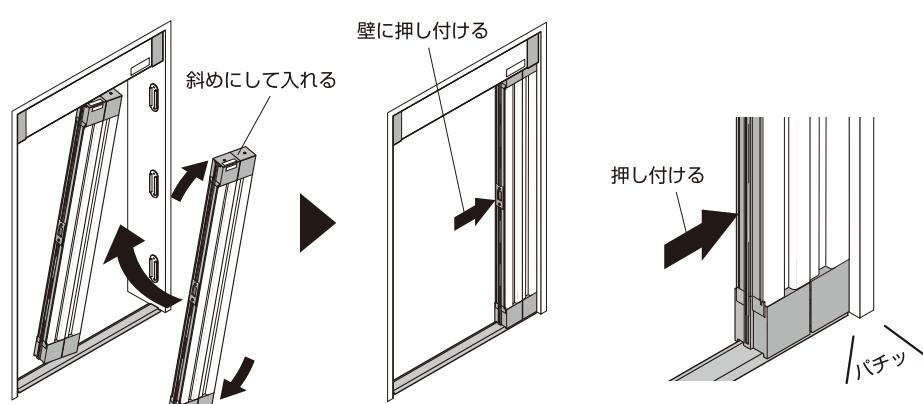
⑤仮止めしたアンカーブレートをタッピングネジで固定します。



6 網戸本体の取り付け

①網戸本体を斜めにして上枠とレールの間に入れます。

②網戸本体がレールから浮かないように注意しながらアンカーブレートの突起に合わせ「パチッ」と音がするまで押し付けるとはまって固定されます。



●お願い

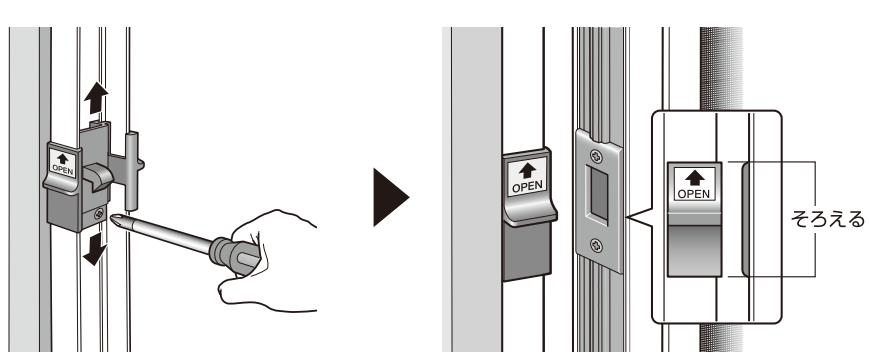
取り付け後、収納枠を引き、本体が簡単に外れないことを確認してください。

7 ラッチの調整

網戸を閉めたとき、スライドバーがラッチとうまく止まらない場合は、戸当側についているラッチの位置を調整してください。

①戸当側についているラッチのネジを少し緩めます。ネジを緩めるとラッチが上下に動かせるようになります。

②位置を調整してラッチが平行になるようにラッチの左右2つのネジをしめて固定します。



●お願い

ラッチがラッチハンガーにしっかりと止まっていることを確認してください。

8 取り付け終了と点検

取り付けは終了しました。下記の項目について点検を行ってください。

①製品を数回開閉し、操作性に異常がないか確認します。

②上枠、レールの取り付けに不具合がないか確認します。

③形材にキズ、曲り、ゆがみがないか確認します。

④アンカーブレート、収納枠が各々固定されていることを確認してください。

⑤スライドバーと戸当枠に隙間がないことを確認してください。



注意



×

間違った取り付けや故障したまま使用しない

網戸が外れて落下したり、転落事故などにつながるおそれがあります。ネジのゆるみや故障がないかをご確認ください。